

県内景気動向調査（2025 年 7-9 月実績、10-12 月見通し）

— 県内景気は緩やかに拡大している —

株式会社海邦総研（代表取締役社長：湖城誠一郎）はこのたび、県内景気動向調査を実施しました。その結果をご報告いたします。

【全体概要】

2025 年 7-9 月期の県内企業の景況判断 BSI は 19.4 で「上昇」超となった。今期は県内需要に加え、旺盛な観光需要が多くの産業に波及し、全体の景況感を押し上げたことから「**県内景気は緩やかに拡大している**」。原材料費の高騰や人件費の上昇といったコスト面での負担増は続いているものの、全体としては販売価格への転嫁が徐々に進み、利益を確保できた企業も多かった。

2025 年 10-12 月期の景況見通し BSI は 11.4 と引き続き「上昇」超の見通しとなった。県内需要のみならず、県外需要や海外需要も上昇が見込まれており、市場拡大への期待が高まっている。一方、原材料費等の高騰は継続すると見込まれ、全体として価格転嫁の動きは進展していくと予想される。

【業種別概要】

■ 観光関連 [大きく「上昇」超 市場拡大は継続し価格改善傾向も強い]

- 7-9 月期の景況判断 BSI は 66.7 で大きく「上昇」超となった。入域客数が非常に好調で、国内客、外国客ともに需要が大きく伸長した。価格転嫁も一定程度進んでおり、利益を確保できている事業者が多いようだ。

■ 建設業 [2 期連続「下降」超、資材高騰で利益確保難しく]

- 7-9 月期の建設業の景況判断 BSI は -1.3 で、2 期連続の「下降」超となった。公共・防衛関連工事やホテル・マンションなど大型案件は堅調ながら、資材価格の高騰や人件費の高止まりが続き、採算確保が難しくなっている。

■ 卸売・小売業 [「上昇」超 県内需要の底堅さに加え観光の好調も下支えに]

- 7-9 月期の景況判断 BSI は 20.7 で「上昇」超。売上高および経常利益はいずれも「上昇」超となったが、経常利益の上昇幅はやや小幅にとどまった。先行き BSI は「上昇」超も、経常利益が「下降」超で価格転嫁の難しさが示唆される。

■ 飲食サービス業 [「上昇」超 観光繁忙期の寄与大きく]

- 7-9 月期の景況判断 BSI は 43.3 で「上昇」超となった。引き続き仕入価格 BSI が突出して高いものの観光需要の恩恵もあり好調に推移した。県内需要においては、物価高騰による県民の外食マインドの低下が懸念材料。

【雇用】

■ 従業員数 [医療・福祉、建設、飲食サービスで不足感強く]

- 7-9 月期の従業員 BSI は 52.3 で「不足」超となっている。医療・福祉、建設業、飲食サービス業等で「不足」超幅が大きかった。

《本調査の問い合わせ先》

株式会社 海邦総研（担当：地域経済調査部 瀬川、当銘）

〒900-0025 那覇市壺川 3-1-19 拓南第 2 ビル 1F TEL:098-987-5250

I 県内企業の景況判断 BSI

■ 実績と見通し

- 実績（2025 年 7-9 月期）
 - 全体の景況判断 BSI（実績）は、19.4 で「上昇」超
- 見通し（2025 年 10-12 月期）
 - 全体の景況判断 BSI（見通し）は、11.4 で「上昇」超

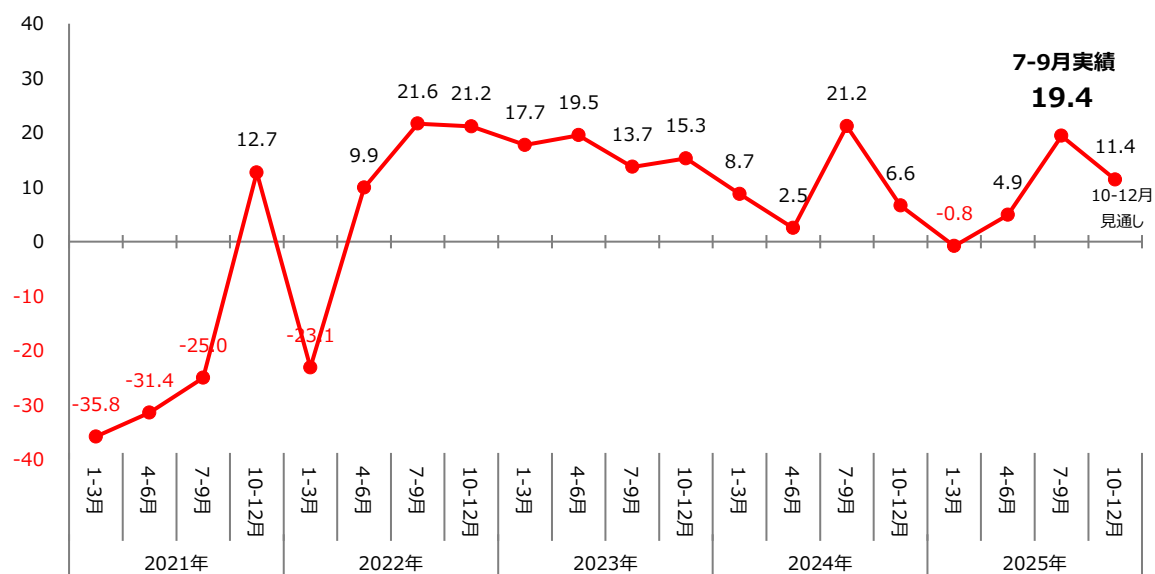
■ 主要業種別結果

- 実績（2025 年 7-9 月期）
 - 「上昇」超は、旅行・宿泊業（66.7）、飲食サービス業（43.3）、製造業（27.3）、卸売・小売業（20.7）、不動産業等（16.0）、その他のサービス業（16.0）だった。
 - 「下降」超は、情報通信業（-4.8）、建設業（-1.3）だった。
- 見通し（2025 年 10-12 月期）
 - 「上昇」超は、製造業（20.4）、建設業（19.5）、情報通信業（19.0）、その他のサービス業（18.0）、卸売・小売業（6.9）、不動産業等（6.0）だった。旅行・宿泊業および医療・福祉は 0.0 だった。
 - 「下降」超は飲食サービス業（-8.1）のみだった。

■ 企業の景況判断BSI（前期比「上昇」-「下降」社数構成比）

時期	2023年	2024年				2025年				
	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月 実績	10-12月 (見通し)
全業種BSI	15.3	8.7	2.5	21.2	6.6	-0.8	4.9	22.9	19.4	11.4
旅行・宿泊業	0.0	20.0	-9.8	67.6	-17.2	31.2	28.6	65.7	66.7	0.0
建設業	30.4	10.4	-4.1	-2.9	18.2	15.4	-3.5	5.3	-1.3	19.5
卸売・小売業	16.7	-3.0	-4.8	31.7	1.6	-5.7	4.1	27.0	20.7	6.9
飲食サービス業	6.3	17.4	-14.3	62.5	-13.6	-9.1	-5.0	55.0	43.3	-8.1
製造業	17.5	-6.5	0.0	9.3	8.5	-34.9	0.0	20.5	27.3	20.4
情報通信業	0.0	46.2	16.7	33.3	37.5	14.3	-12.5	0.0	-4.8	19.0
不動産業等	12.1	22.2	11.8	14.7	18.2	34.5	23.7	18.4	16.0	6.0
医療・福祉	0.0	0.0	5.0	-10.5	0.0	-43.8	-23.8	9.5	10.7	0.0
その他のサービス業	19.7	11.3	19.8	16.5	10.4	-9.7	8.4	16.8	16.0	18.0
資本金別										
1000万円未満	14.4	-1.7	6.1	23.3	0.0	-6.9	6.2	28.9	21.9	11.0
1000～5000万円未満	14.3	14.4	-2.2	17.0	3.4	2.2	1.2	16.8	18.1	8.4
5000万～1億円未満	19.2	12.5	15.6	27.7	23.8	-2.4	19.1	38.1	17.8	17.8
1億円以上	25.0	8.7	0.0	21.7	32.0	13.0	0.0	4.0	19.4	25.0
従業員数別										
10人未満	9.3	7.5	7.6	15.1	-4.1	2.0	7.3	24.5	6.6	6.7
10～19人	18.3	11.3	-11.3	32.9	6.2	0.0	-3.2	30.6	14.8	12.3
20～49人	12.1	1.9	2.1	10.1	12.1	-5.1	-2.9	15.7	22.3	9.9
50～99人	27.8	4.5	4.4	29.2	15.2	-2.3	25.0	29.2	36.0	18.0
100人以上	20.4	40.0	5.3	29.6	11.1	2.1	7.0	21.0	26.5	15.2
地域別										
本島北部地区	10.3	17.1	-33.3	25.0	-2.7	17.2	-20.6	23.5	26.8	12.2
本島中部地区	17.1	8.8	5.9	20.9	7.4	-5.4	4.8	18.6	18.4	5.9
本島南部地区	20.9	11.5	12.7	2.9	30.0	3.5	11.9	13.4	17.9	19.4
那覇地区	16.7	7.7	-7.3	24.3	8.4	-6.1	0.0	25.5	18.4	17.5
離島地区	-2.9	0.0	36.8	50.0	-32.4	11.8	33.3	51.5	22.0	8.0

■ BSI 推移



2 各業界別総評

観光関連 [市場拡大、価格改善傾向も強い]

2025 年 7-9 月期の旅行・宿泊業の景況判断 BSI は 66.7 と、大幅な「上昇」超となった。沖縄県への入域客数は 2025 年 8 月まで 45 カ月連続で前年比増が続いており、直近の 8 月は 107 万 5000 人と単月で過去最高を更新した。市場は非常に好調で、同期のアンケート結果でも県外需要 BSI が 60.6、海外需要 BSI が 42.5 と、いずれも大きく「上昇」超を示している。昨年に続き台風の襲来がなかったことも追い風となった。ヒアリングでは、市場の堅調な推移を見込む声が多く、特に外国客の増加余地が大きいとの見方が聞かれている。

経営環境面では、仕入れ価格および販売価格の BSI がいずれも「上昇」超の状況が続いている。仕入れ・販売価格が循環的に上昇しており、利益を確保しやすい方向への動きが見られる。ただし、ホテル業界では供給の多い那覇市内を中心に競争が激化しており、値下げによって稼働率を確保する動きも見られる。ホテル販売業者からは「繁忙期当初は各社とも強気の価格設定だったが、後半には価格を下げる動きが強まった」との声があった。一方、北部地域では名護市の大型テーマパーク開業効果が顕著で、ホテル稼働率の向上に大きく寄与したとの意見もあった。

人手不足については、引き続き業界全体で人材獲得競争が激しい。人材確保が難しい中、DX 推進による業務効率化を図りつつも、営業時間短縮や売上規模の大きい部門への人員集中などの対応が取られている。こうした対応により、一定の売上機会損失を伴う運営調整が行われている状況である。

2025 年 10-12 月期の景況見通し BSI は 0.0 となり、全体としては不変ながらも、見通しの良否にばらつきが大きく、二極化の傾向がうかがえる。足元ではコスト高や人手不足の課題が続く中、繁忙期から閑散期への移行に伴い、市場動向や売上、利益などの低下が見込まれる時期でもあり、企業間で明暗が分かれる状況となっている。

建設業 [2 期連続「下降」超、資材高騰で利益確保難しく]

7-9 月期の建設業の景況判断 BSI は-1.3 で、2 期連続の「下降」超となった。公共・防衛関連工事やホテル・マンションなど大型案件は堅調ながら、職人や協力業者の確保が難しい状況が常態化している。加えて、資材価格の高騰や人件費の高止まりが続き、採算確保が難しくなっている。ヒアリングでは「売上は大幅に上がったが、利益はほぼ出なかった」という声も挙がった。人材不足下での残業時間の上限規制も影響し、管理職の負担増加や若手人材の定着難が課題となっている。

住宅市場では、建築費高騰や金利上昇を背景に、持ち家購入を断念する層が増加しているとみられる。分譲マンション価格は上昇が続き、県外資本の参入も活発化している。県外デベロッパーは那覇市新都心や北谷町など人気エリアで高価格帯物件を展開する一方、県内デベロッパーは実需層を狙った中核エリアを重視するなど、棲み分けが進んでいる。郊外では木造戸建て需要が底堅い。建築単価の上昇から中古住宅やリノベーションへの関心も高まっている。

不動産分野では、住宅取得難と新規の賃貸用物件の少なさを背景に賃貸需要が高水準を維持している。那覇市やジャングリア周辺の名護市では家賃上昇が続く。アパートは供給不足がしばらく続いたため、家賃が上がる物件が増えてもなお入居率は高水準を維持し、家計負担の増大が懸念される。観光需要の回復により地価は県内全域で上昇し、特にリゾート地では富裕層向けの投資が活発化している。県外・海外資本の流入も進み、商業・宿泊分野での開発意欲が高い。投資主導による価格上昇への警戒感も高まり、実需を支える市場形成が課題となっている。

10-12 月期の見通しは 19.5 で「上昇」超。観光や防衛関連を軸に需要は底堅いが、資材高騰と人材不足が構造的な制約となる。

卸売・小売業 [「上昇」超 県内需要の底堅さに加え観光の好調も下支えに]

7-9 月期の卸売・小売業の景況判断 BSI は 20.7 で、「上昇」超となった。売上高および経常利益の BSI はいずれも「上昇」超となったが、経常利益の上昇はやや小幅にとどまった。市場別にみると、県内需要が 24.1 と最も高い中で、県外需要（18.4）、海外需要（10.4）も一定程度の上昇幅があり、観光需要の寄与がうかがえる。

10-12 月期の見通し BSI は 6.9 で、「上昇」超を維持している。ただし、経常利益が「下降」超の見通しとなっており、価格転嫁の難しさが示唆される。市場別では、県内需要のみ「上昇」超で、県外需要、海外需要は減退するとの見通しだ。

飲食サービス業 [「上昇」超 観光繁忙期の寄与大きく]

7-9 月期の飲食サービス業の景況判断 BSI は 43.3 で「上昇」超となった。引き続き仕入価格 BSI が突出して高いものの、観光需要の恩恵を大きく受け、好調に推移した。特に、県外需要と海外需要が大きく上昇し、売上高や経常利益の確保に寄与している。他方、県内需要の上昇幅は限定的である。ヒアリングでは、物価高騰を受け、県民の外食マインドが減退気味との声もあった。

10-12 月期の見通しは-8.1 で「下降」超。ただ、観光繁忙期の後ながらも、一定の売上高や利益が見込まれている。

製造業 [「上昇」超 先行きは県内需要の高まりに期待]

7-9 月期の景況判断 BSI は 27.3 で「上昇」超。引き続きコスト高の影響が続くが、観光繁忙期による県内市場の活性化もあり、売上高や経常利益が「上昇」超となった。県内需要、県外需要、海外需要とも「上昇」超だった。

10-12 月期の見通しは 20.4 で引き続き「上昇」超。製造業においては年末が繁忙期ということもあり、県内需要が高まり、売上高や経常利益が改善する見込みとなっている。

雇用 [医療・福祉、建設、飲食サービスで不足感強く]

【従業員】

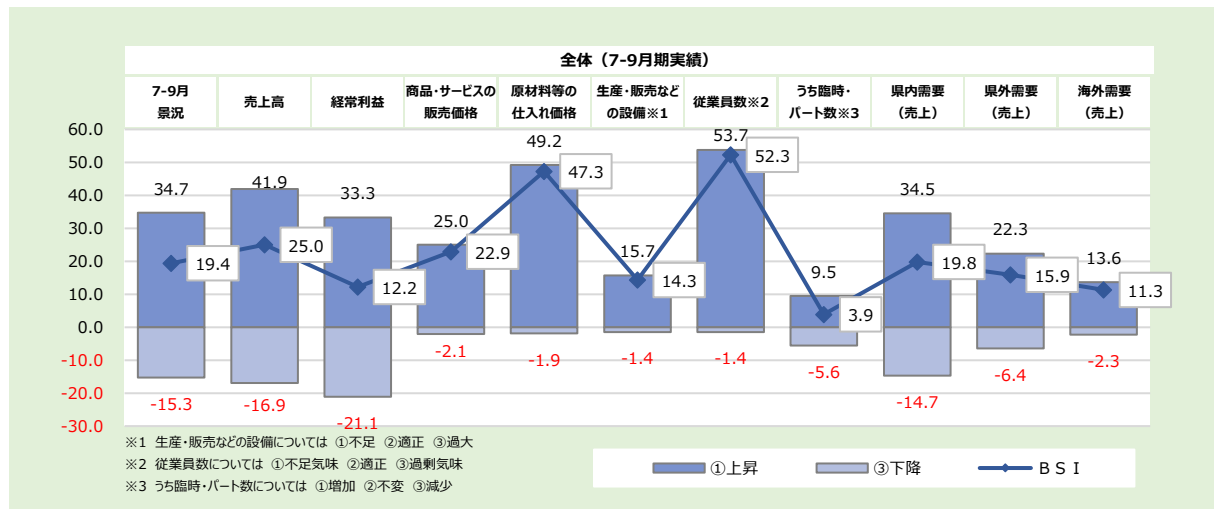
7-9 月期の従業員 BSI は 52.3 で「不足」超となっている。全ての業種で人員が不足する状況が見られる。医療・福祉、建設業、飲食サービス業等で「不足」超幅が大きかった。

3 景気動向調査結果

【全体】 実績 $\nearrow 19.4$ 、見通し $\nearrow 11.4$

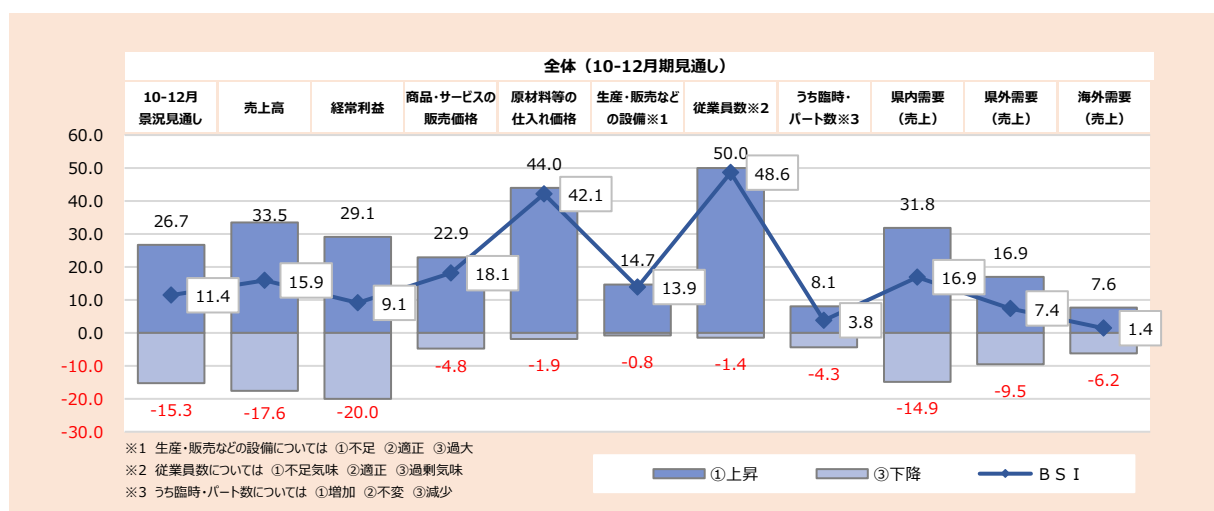
■ 2025 年 7-9 月期の実績（4-6 月期との比較）

- 7-9 月期の景況 BSI は 19.4 で「上昇」超。売上高、形状利益は共に「上昇」超となった。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超だった。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となった。



■ 2025 年 10-12 月期の見通し（7-9 月期との比較）

- 10-12 月期の景況見通しは 11.4 で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超だった。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となった。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となった。



【景況実績の判断要因】

■ 2025 年 7-9 月期の景況判断要因

- 7-9 月期の景況を「上昇」とした 168 社における景況上昇の要因は、「県内需要の動向」（74.4%）が最も多く、次いで「県外需要の動向」（44.0%）、「海外需要の動向」（24.4%）、「販売価格の動向」（23.8%）が続いた。

2025 年 7-9 月期景況の上昇要因

景況判断要因（上昇）	回答数 (n=168)	構成比 (%)
県内需要（売上）の動向	125	74.4
県外需要（売上）の動向	74	44.0
海外需要（売上）の動向	41	24.4
販売価格の動向	40	23.8
仕入れ価格の動向	21	12.5
仕入れ以外のコストの動向	9	5.4
資金繰り・資金調達の動向	13	7.7
株式・不動産等の資産価格の動向	1	0.6
為替レートの動向	1	0.6
その他	9	5.4
無回答	1	0.6

- 「下降」とした 74 社における景況下降の要因は、「県内需要の動向」（71.6%）が最も多く、次いで「仕入れ価格の動向」（39.2%）、「県外需要の動向」（23.0%）、「仕入れ以外のコストの動向」（18.9%）が続いた。

2025 年 7-9 月期景況の下降要因

景況判断要因（下降）	回答数 (n=74)	構成比 (%)
県内需要（売上）の動向	53	71.6
県外需要（売上）の動向	17	23.0
海外需要（売上）の動向	5	6.8
販売価格の動向	10	13.5
仕入れ価格の動向	29	39.2
仕入れ以外のコストの動向	14	18.9
資金繰り・資金調達の動向	6	8.1
株式・不動産等の資産価格の動向	1	1.4
為替レートの動向	4	5.4
その他	7	9.5
無回答	0	0.0

【景況見通しの判断要因】

■ 2025 年 10-12 月期の景況見通し判断要因

- 10-12 月期の見通しを「上昇」とした 129 社における上昇要因は、「県内需要の動向」（81.4%）が最も多く、次いで「県外需要の動向」（37.2%）、「販売価格の動向」（21.7%）、「海外需要の動向」、「仕入れ価格の動向」（共に 14.0%）が続いた。

10-12 月期景況の見通しの**上昇**要因

景況見通し判断要因（上昇）	回答数 (n=129)	構成比 (%)
県内需要（売上）の動向	105	81.4
県外需要（売上）の動向	48	37.2
海外需要（売上）の動向	18	14.0
販売価格の動向	28	21.7
仕入れ価格の動向	18	14.0
仕入れ以外のコストの動向	9	7.0
資金繰り・資金調達の動向	8	6.2
株式・不動産等の資産価格の動向	2	1.6
為替レートの動向	2	1.6
その他	3	2.3
無回答	2	1.6

- 「下降」とした 74 社における下降要因は、「県内需要の動向」（70.3%）で最も多く、次いで「県外需要の動向」（37.8%）、「仕入れ価格の動向」（28.4%）、「海外需要の動向」、「販売価格の動向」（共に 20.3%）が続いた。

10-12 月期景況の見通し**下降**要因

景況見通し判断要因（下降）	回答数 (n=74)	構成比 (%)
県内需要（売上）の動向	52	70.3
県外需要（売上）の動向	28	37.8
海外需要（売上）の動向	15	20.3
販売価格の動向	15	20.3
仕入れ価格の動向	21	28.4
仕入れ以外のコストの動向	12	16.2
資金繰り・資金調達の動向	5	6.8
株式・不動産等の資産価格の動向	1	1.4
為替レートの動向	0	0.0
その他	13	17.6
無回答	0	0.0

【主要業種別】

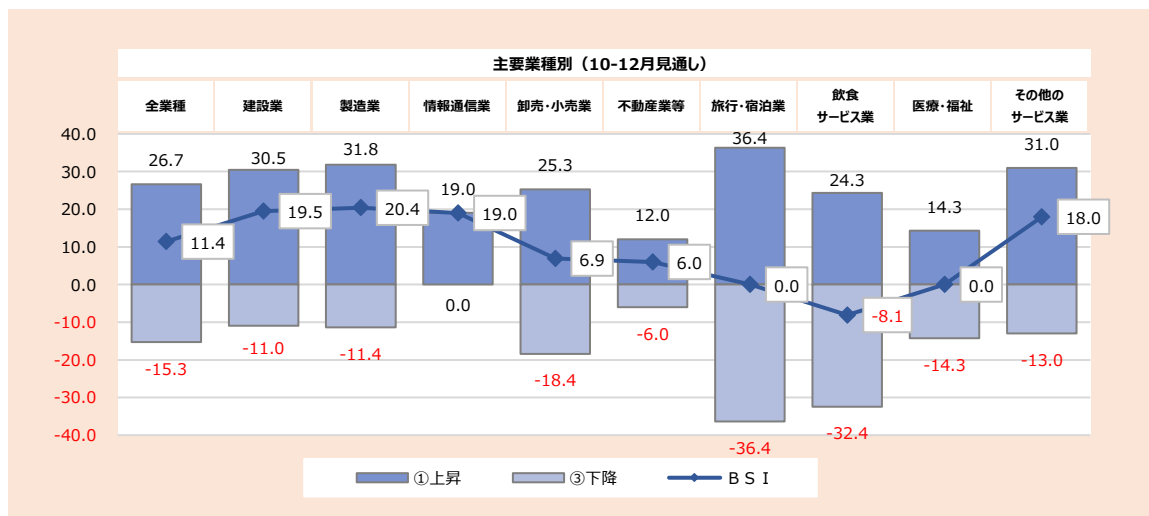
■ 2025 年 7-9 月期の実績（4-6 月期との比較）

- 全体では、19.4 で「上昇」超となった。
- 「上昇」超は、旅行・宿泊業（66.7）、飲食サービス業（43.3）、製造業（27.3）、卸売・小売業（20.7）、不動産業等（16.0）、その他のサービス業（16.0）だった。
- 「下降」超は、情報通信業（-4.8）、建設業（-1.3）だった。



■ 2025 年 10-12 月期の見通し（7-9 月期との比較）

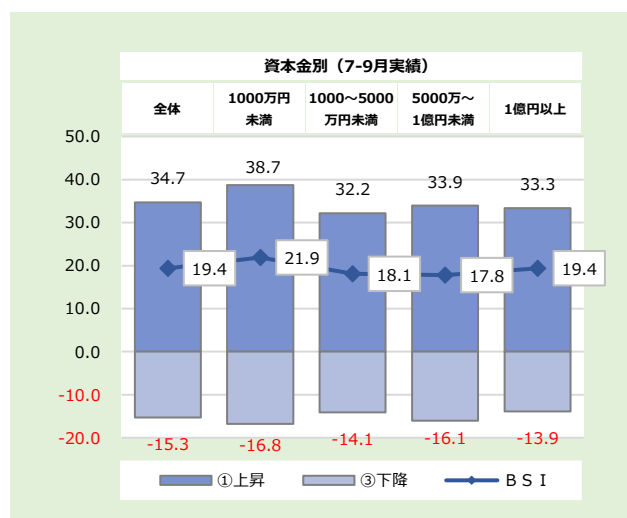
- 全体では 11.4 で「上昇」超となっている。
- 「上昇」超は、製造業（20.4）、建設業（19.5）、情報通信業（19.0）、その他のサービス業（18.0）、卸売・小売業（6.9）、不動産業等（6.0）だった。旅行・宿泊業および医療・福祉は 0.0 だった。
- 「下降」超は飲食サービス業（-8.1）のみだった。



【資本金別】

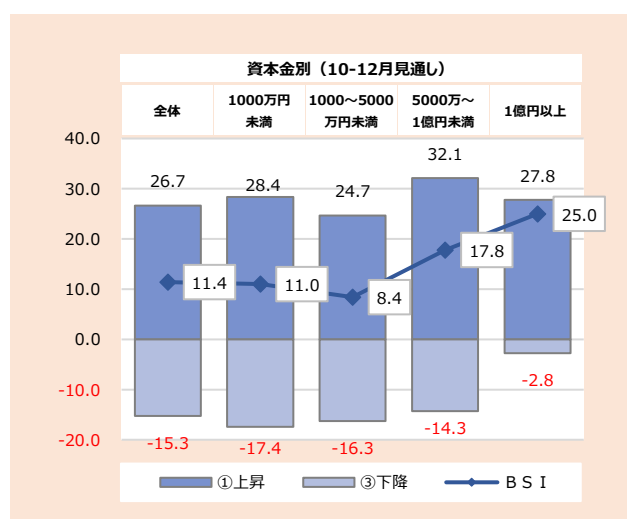
■ 2025 年 7-9 月期の実績（4-6 月期との比較）

- 7-9 月期の景況は、全ての資本金規模で「上昇」超となった。



■ 2025 年 10-12 月期の見通し（7-9 月期との比較）

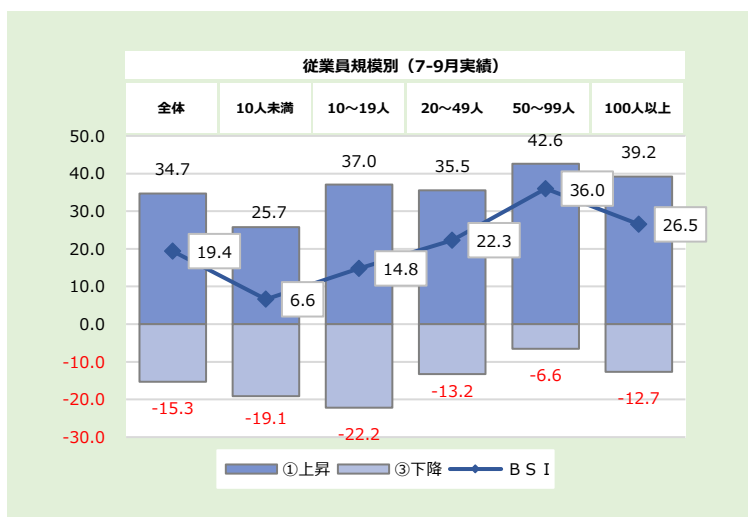
- 10-12 月期の見通しは、全ての資本金規模で「上昇」超となった。
- 資本金5000万円以上で上昇幅が大きかった。



【従業員数別】

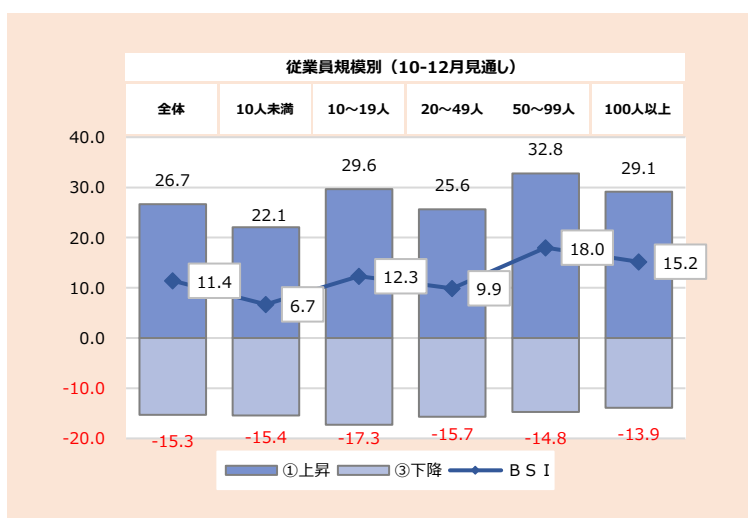
■ 2025 年 7-9 月期の実績（4-6 月期との比較）

- 7-9 月期の景況は、全ての従業員規模で「上昇」超となった。従業員50～99人において上昇幅が最も大きかった。
- 一方、10人未満では上昇幅が小さかった。



■ 2025 年 10-12 月期の見通し（7-9 月期との比較）

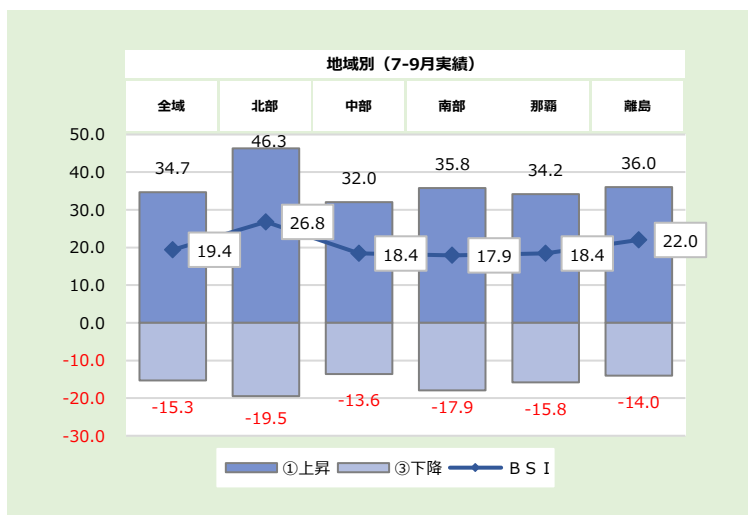
- 10-12 月期の見通しは、全ての従業員規模で「上昇」超となった。



【地域別】

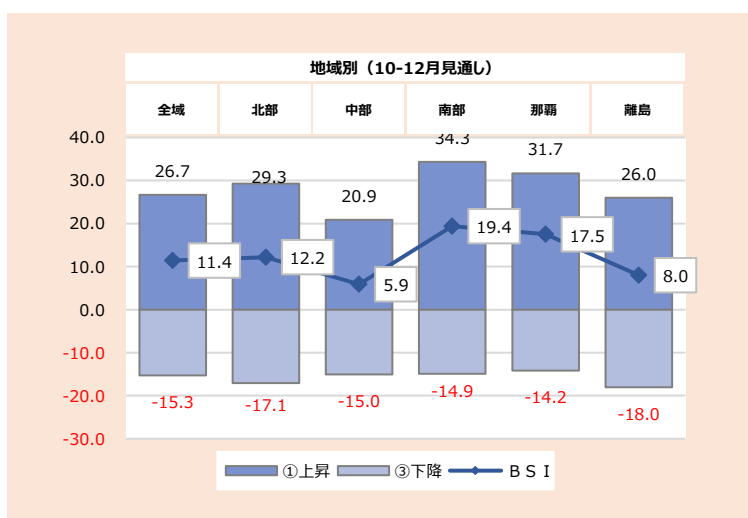
■ 2025 年 7-9 月期の実績（4-6 月期との比較）

- 7-9 月期の景況は、全体として「上昇」超が多くなった。北部と離島で上昇幅がやや大きかった。



■ 2025 年 10-12 月期の見通し（7-9 月期との比較）

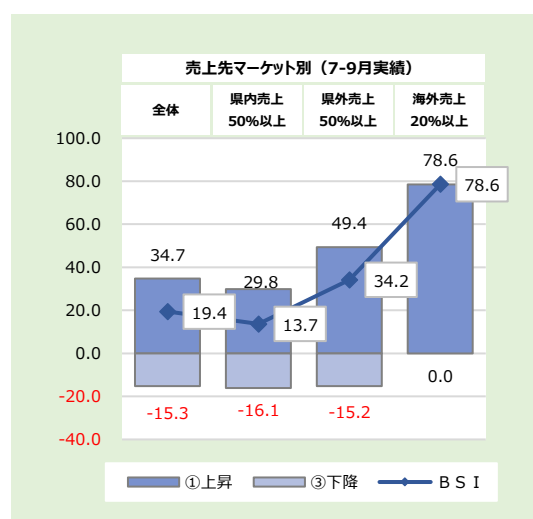
- 10-12 月期の景況見通しは、全地域で「上昇」超となった。
- 中部と離島で、上昇幅がやや小さかった。



【売上先マーケット別】

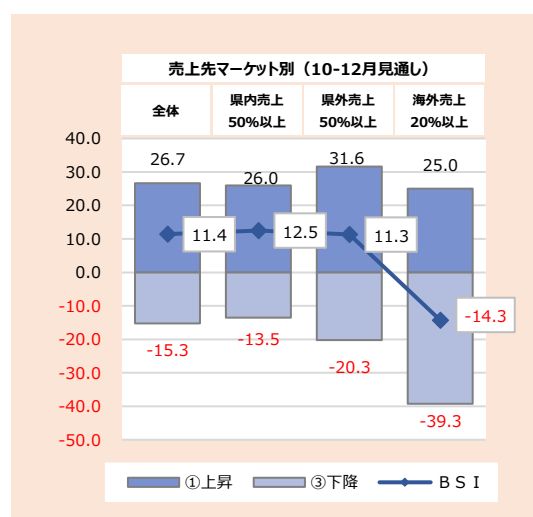
■ 2025 年 7-9 月期の実績（4-6 月期との比較）

- 7-9 月期の景況は、売上先マーケットに関わらず全て「上昇」超となった。
- 特に海外売上 20%以上において「上昇」幅が大きかった。



■ 2025 年 10-12 月期の見通し（7-9 月期との比較）

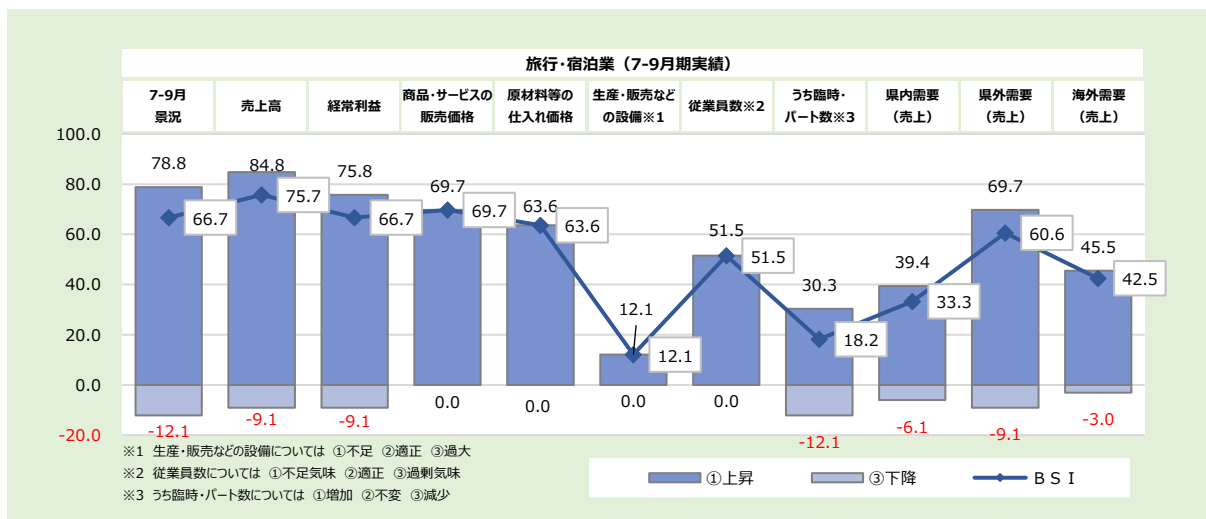
- 10-12 月期の景況見通しは、海外売上 20%以上においてのみ「下降」超となった。



【旅行・宿泊業】 実績 766.7、見通し 70.0

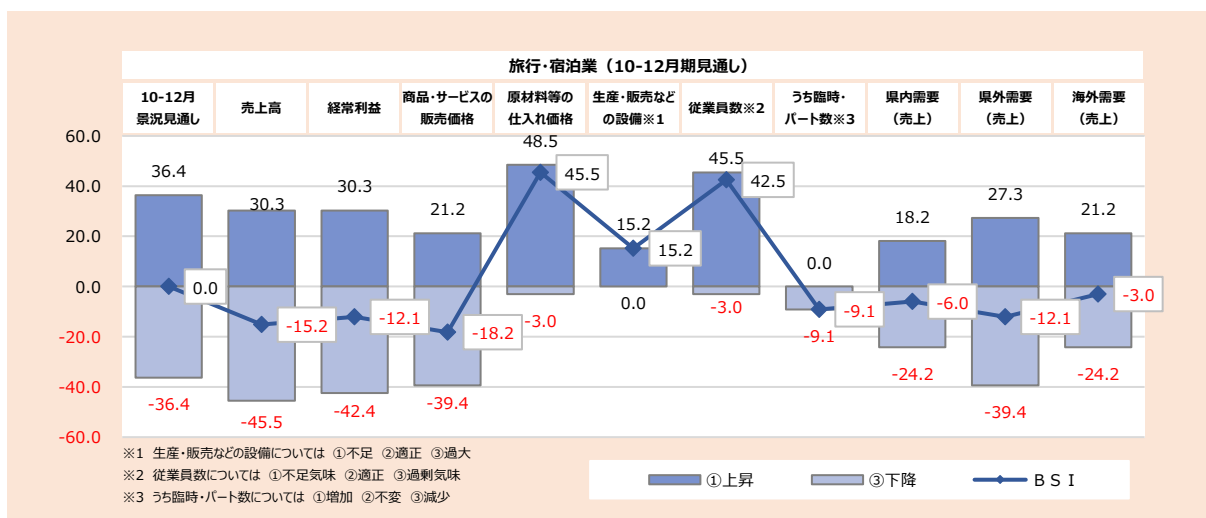
■ 2025 年 7-9 月期の実績（4-6 月期との比較）

- 旅行・宿泊業の 7-9 月期の景況は 66.7 で大きく「上昇」超。売上高と経常利益は共に大きく「上昇」超となった。
- 販売価格と仕入れ価格は共に大きく「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となった。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となった。



■ 2025 年 10-12 月期の見通し（7-9 月期との比較）

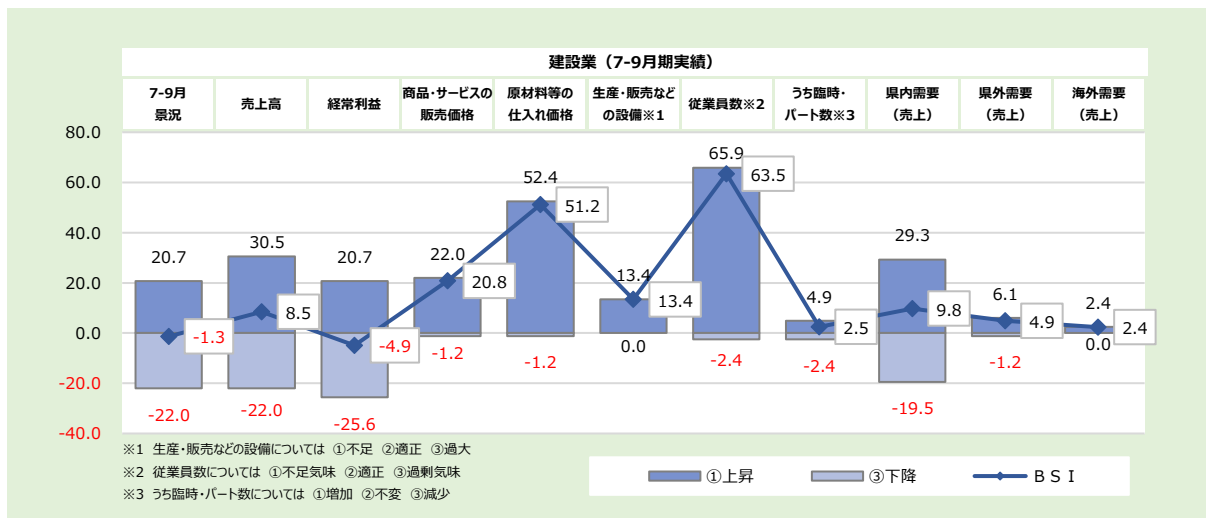
- 10-12 月期の景況見通しは 0.0。売上高と経常利益は共に「下降」超となった。
- 販売価格は「下降」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となった。
- 県内需要と県外需要、海外需要は共に「下降」超となった。



【建設業】 実績 $\searrow -1.3$ 、見通し $\nearrow -19.5$

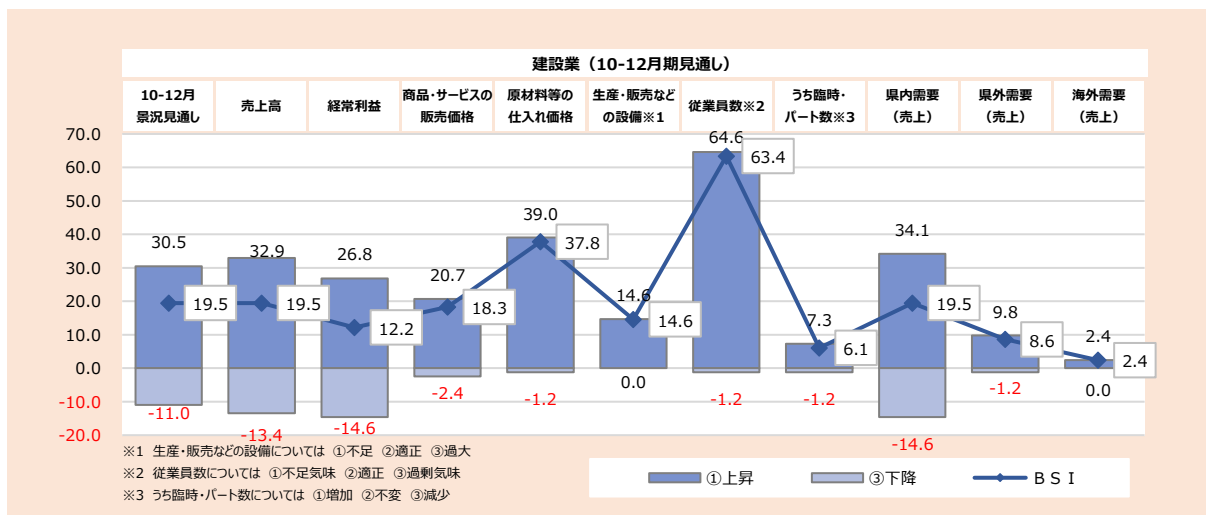
■ 2025 年 7-9 月期の実績（4-6 月期との比較）

- 建設業の 7-9 月期の景況 BSI は -1.3 で若干の「下降」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「下降」超となった。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は若干の「増加」超となった。
- 県内需要は「上昇」超、県外需要、海外需要も若干の「上昇」超となった。



■ 2025 年 10-12 月期の見通し（7-9 月期との比較）

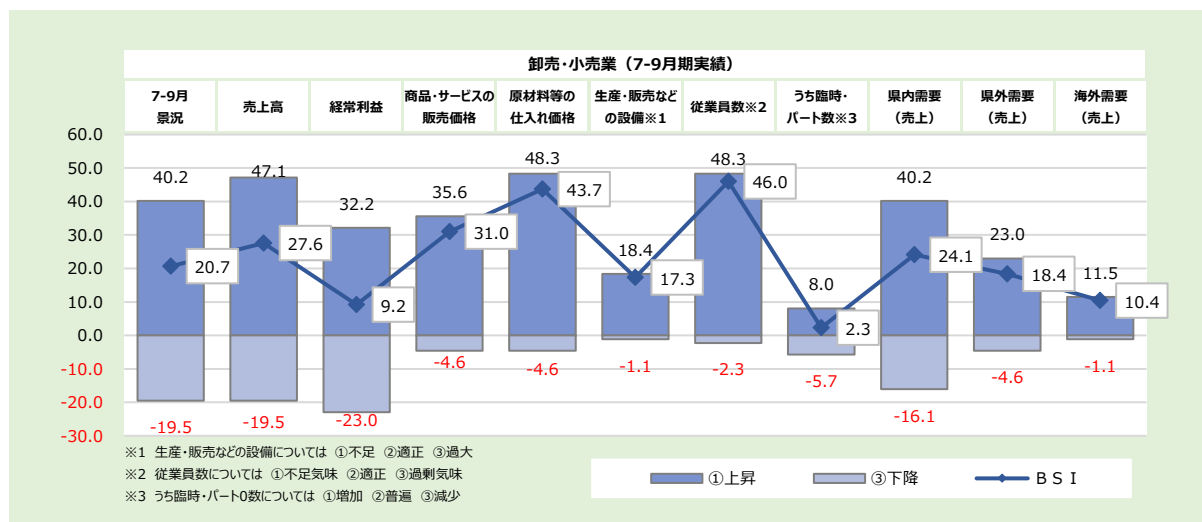
- 10-12 月期の景況見通しは -19.5 で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となった。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となった。
- 県内需要、県外需要は「上昇」超、海外需要は若干の「上昇」超となった。



【卸売・小売業】 実績 20.7、見通し 6.9

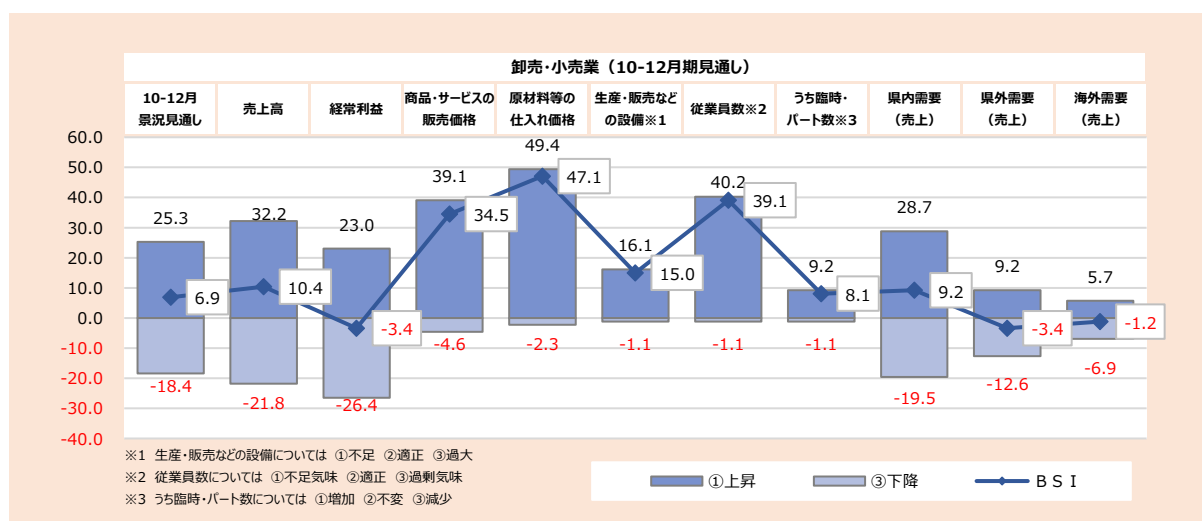
■ 2025 年 7-9 月期の実績（4-6 月期との比較）

- 卸売・小売業の 7-9 月期の景況は 20.7 で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となった。
- 販売価格と仕入れ価格は共に大きく「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は若干「増加」超となった。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となった。



■ 2025 年 10-12 月期の見通し（7-9 月期との比較）

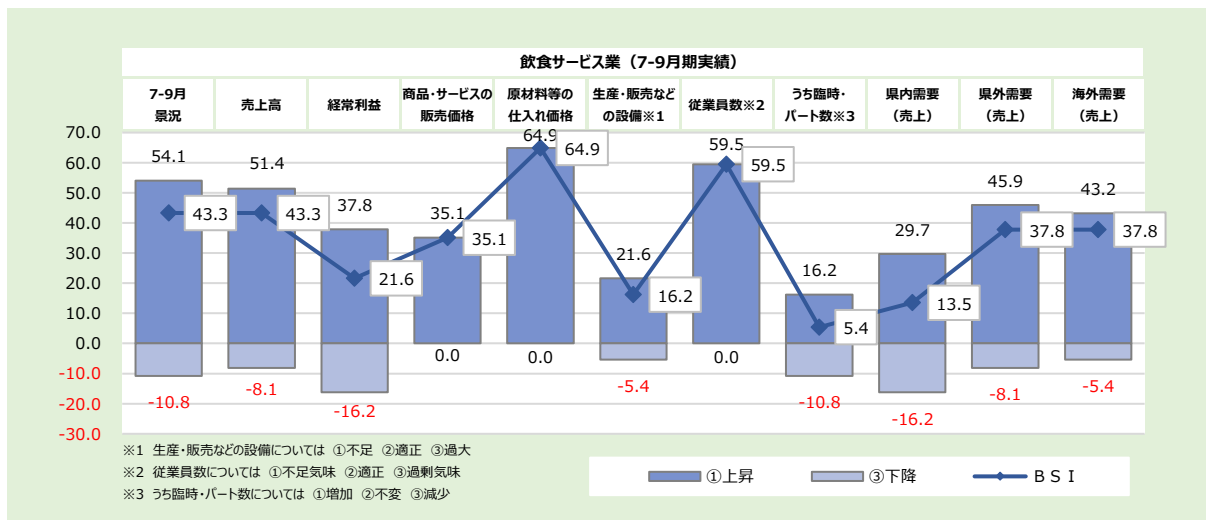
- 10-12 月期の景況見通しは 6.9 で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「下降」超となった。
- 販売価格と仕入れ価格は共に大きく「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となった。
- 県内需要は「上昇」超、県外需要、海外需要は共に「下降」超となった。



【飲食サービス業】 実績 $\nearrow 43.3$ 、見通し $\searrow -8.1$

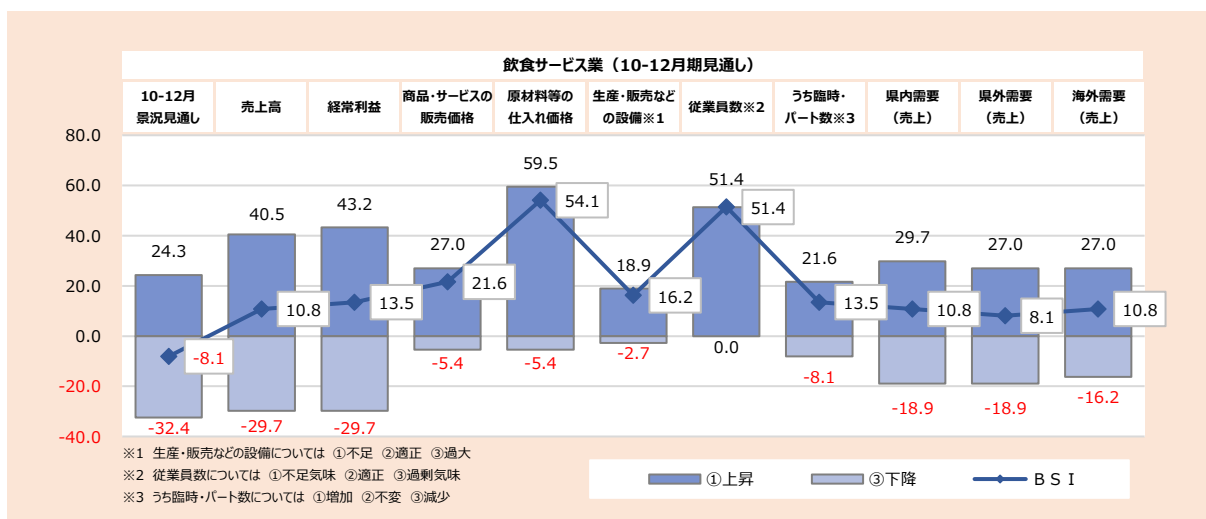
■ 2025 年 7-9 月期の実績（4-6 月期との比較）

- 飲食サービス業の 7-9 月期の景況は 43.3 で「上昇」超。売上高は大きく「上昇」超、経常利益も「上昇」超となった。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となった。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となった。



■ 2025 年 10-12 月期の見通し（7-9 月期との比較）

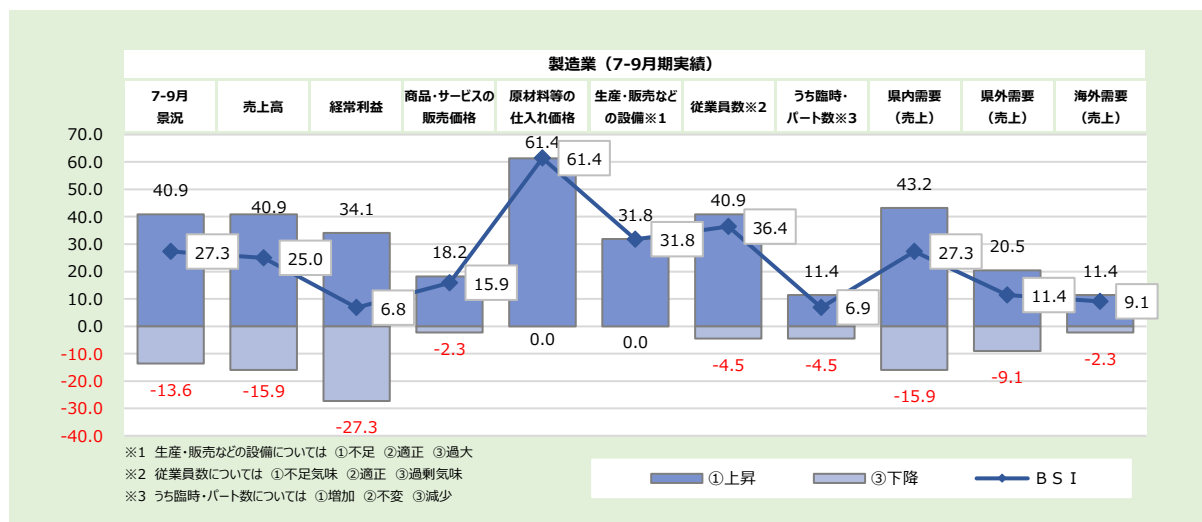
- 10-12 月期の景況見通しは-8.1 で「下降」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となった。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となった。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となった。



【製造業】 実績 $\nearrow 27.3$ 、見通し $\nearrow 20.4$

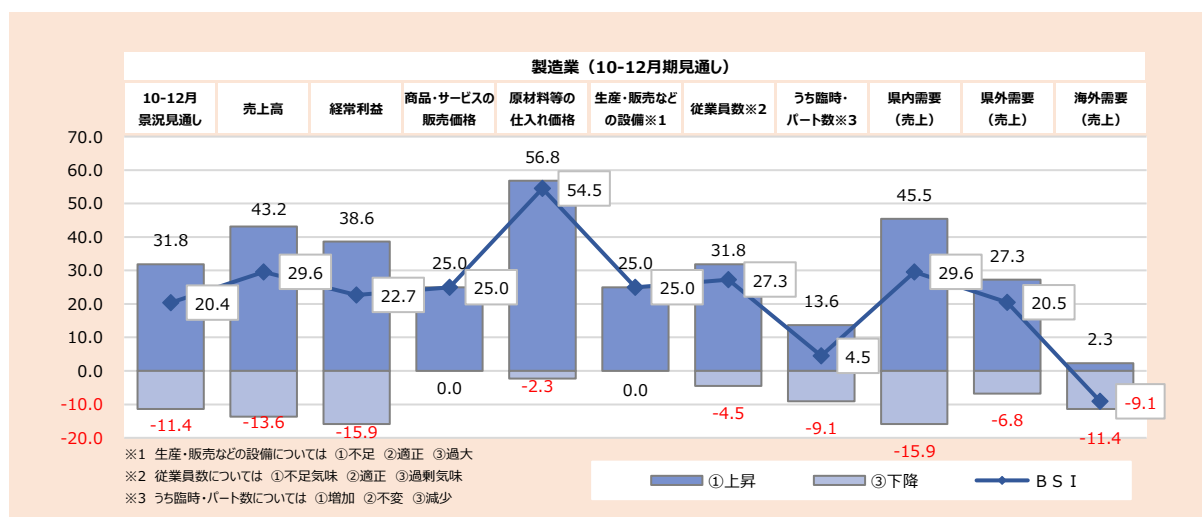
■ 2025 年 7-9 月期の実績（4-6 月期との比較）

- 製造業の 7-9 月期の景況 BSI は 27.3 で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となった。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となった。
- 設備と従業員数は共に「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となった。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となった。



■ 2025 年 10-12 月期の見通し（7-9 月期との比較）

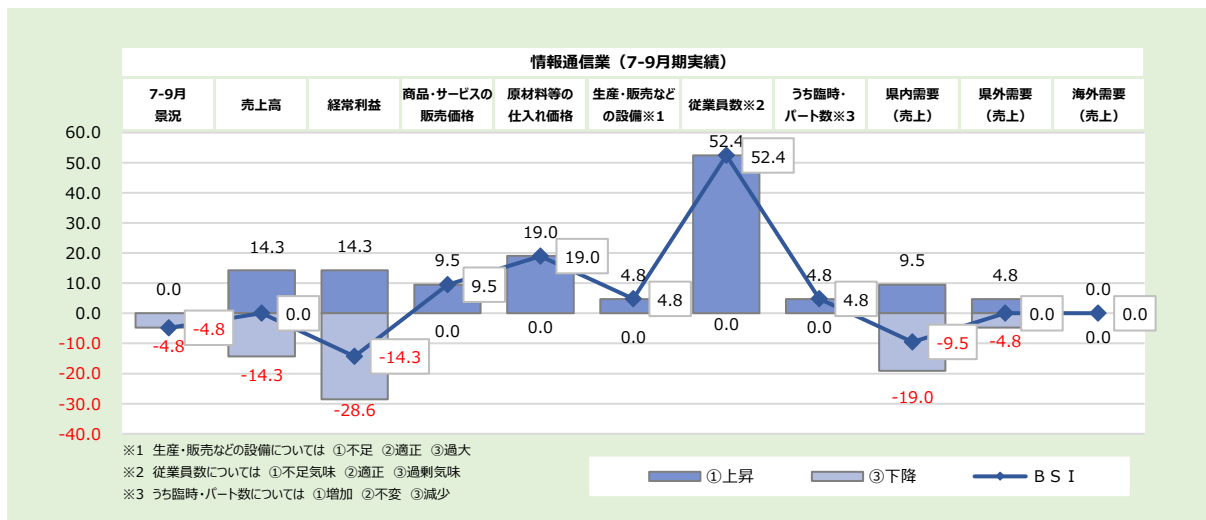
- 10-12 月期の景況見通しは 20.4 で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となった。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となった。
- 設備、従業員数は共に「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となった。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超、海外需要は「下降」超となった。



【情報通信業】 実績 ▼-4.8、見通し ▲19.0

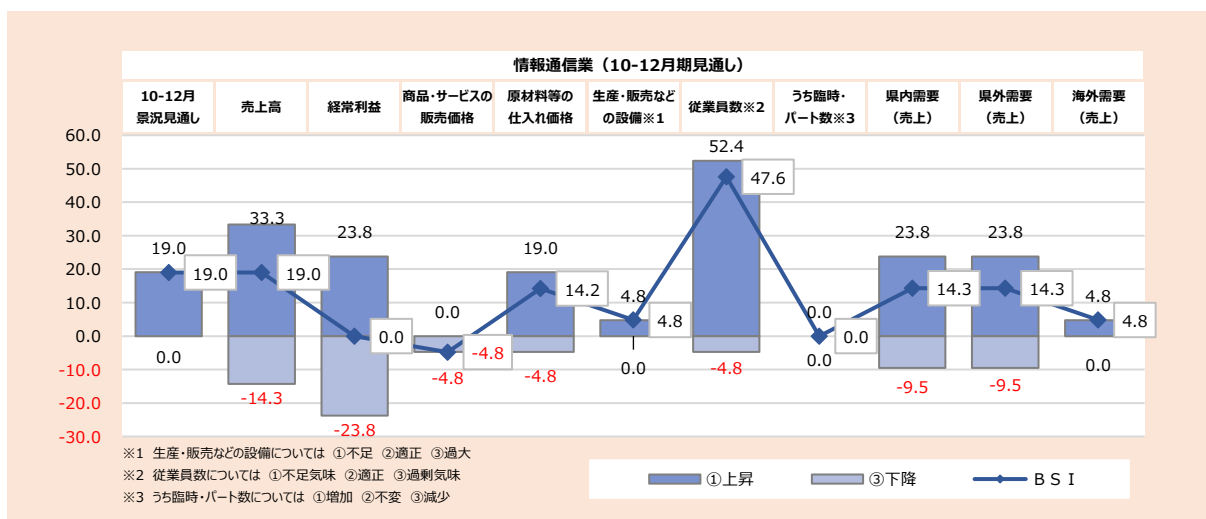
■ 2025 年 7-9 月期の実績（4-6 月期との比較）

- 情報通信業の 7-9 月期の景況は-4.8 で「下降」超。売上高は 0.0、経常利益は「下降」超となった。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となった。
- 県内需要は「下降」超、県外需要および海外需要は 0.0 だった。



■ 2025 年 10-12 月期の見通し（7-9 月期との比較）

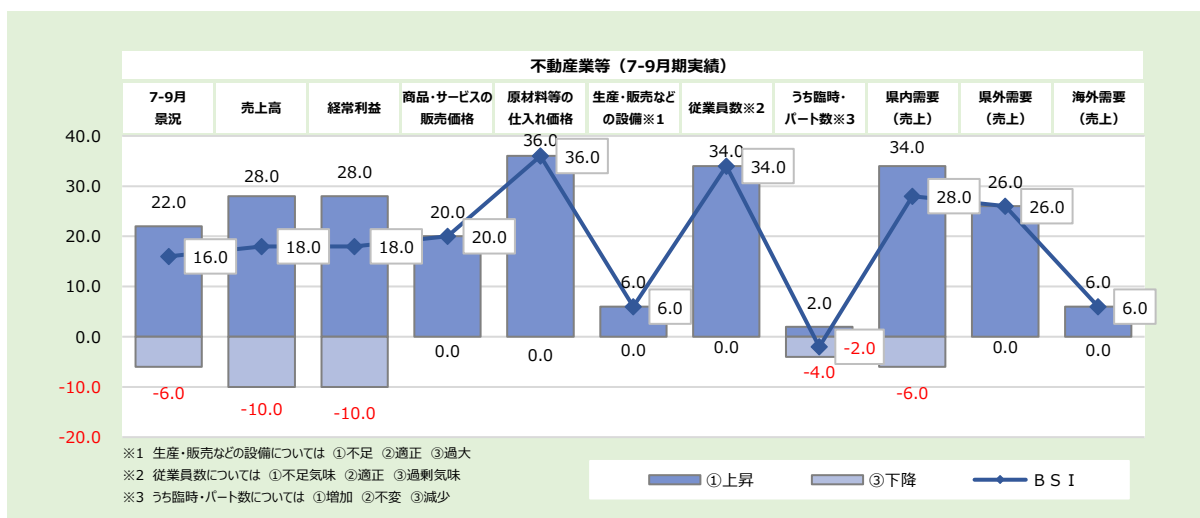
- 10-12 月期の景況見通しは 19.0となった。売上高は「上昇」超、経常利益は 0.0 となった。
- 販売価格は「下降」超、仕入れ価格は「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は 0.0 となった。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となった。



【不動産業等】 実績 $\nearrow 16.0$ 、見通し $\nearrow 6.0$

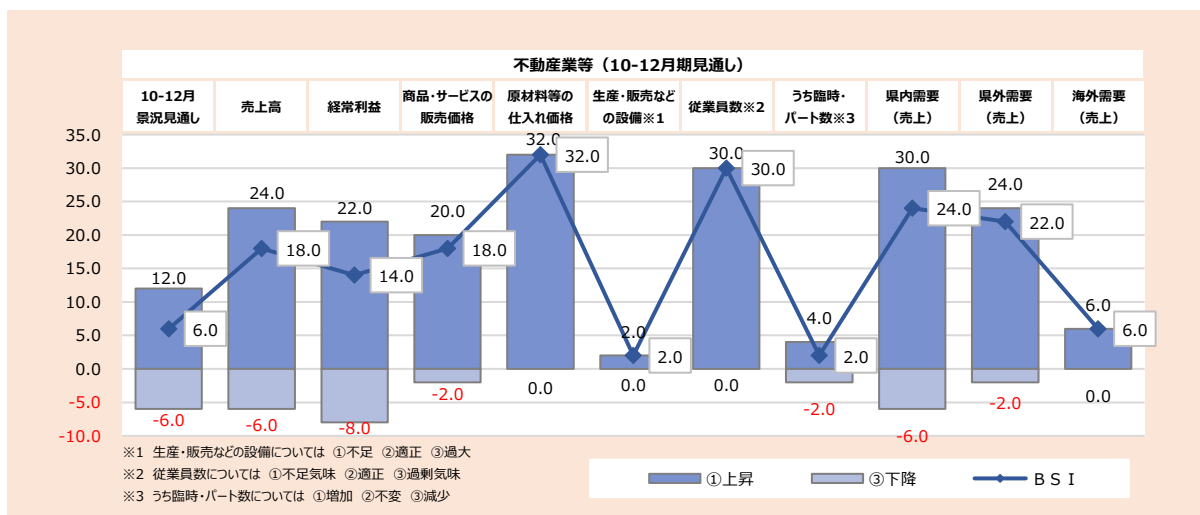
■ 2025 年 7-9 月期の実績（4-6 月期との比較）

- 不動産業等の 7-9 月期の景況は 16.0 で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となった。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は若干「減少」超となった。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となった。



■ 2025 年 10-12 月期の見通し（7-9 月期との比較）

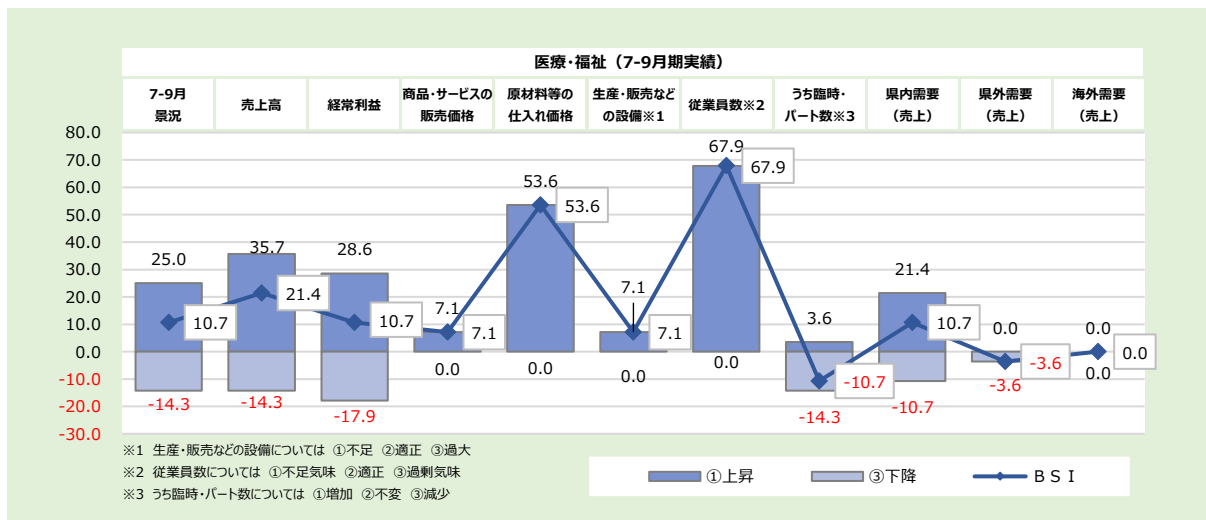
- 10-12 月期の景況見通しは 6.0 で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となった。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は若干「増加」超となった。
- 県内需要と県外需要、海外需要は共に「上昇」超となった。



【医療・福祉】 実績 $\nearrow 10.7$ 、見通し $\rightarrow 0.0$

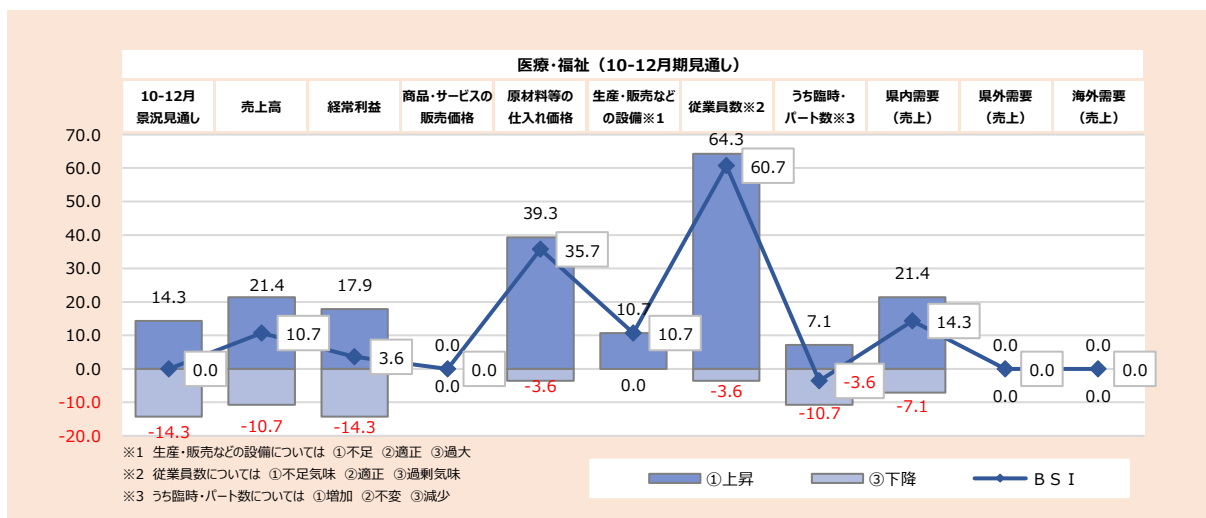
■ 2025 年 7-9 月期の実績（4-6 月期との比較）

- 医療・福祉の 7-9 月期の景況は 10.7 で「上昇」超。売上高と経常利益は共に「上昇」超となった。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となった。
- 県内需要は「上昇」超、県外需要は「下降」超、海外需要は 0.0 となった。



■ 2025 年 10-12 月期の見通し（7-9 月期との比較）

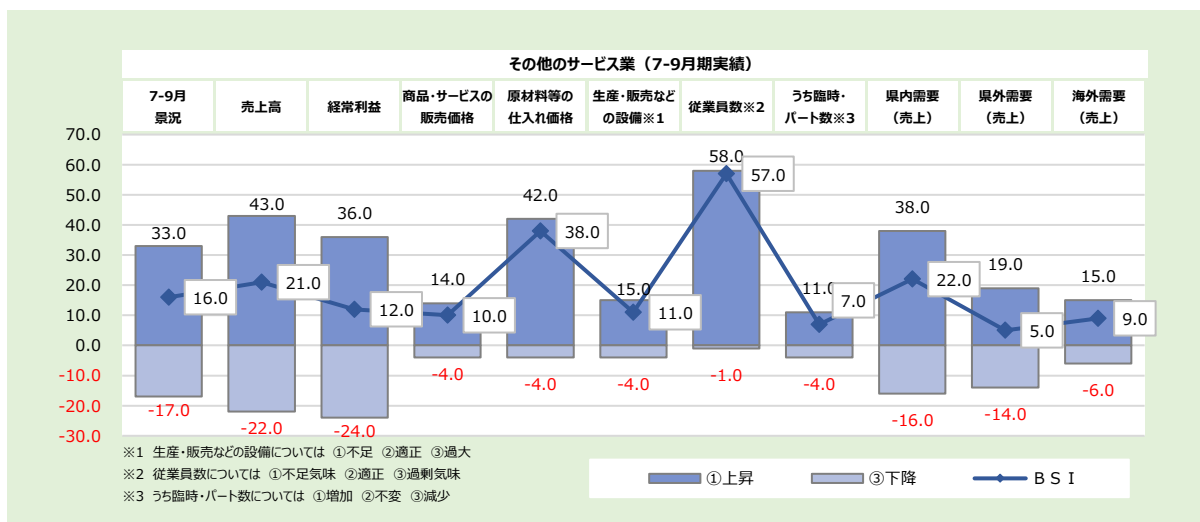
- 10-12 月期の見通しは 0.0。売上高、経常利益は共に「上昇」超となった。
- 販売価格は 0.0、仕入れ価格は大きく「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となった。
- 県内需要は「上昇」超、県外需要、海外需要は共に 0.0 となった。



【その他のサービス業】 実績 $\nearrow 16.0$ 、見通し $\nearrow 18.0$

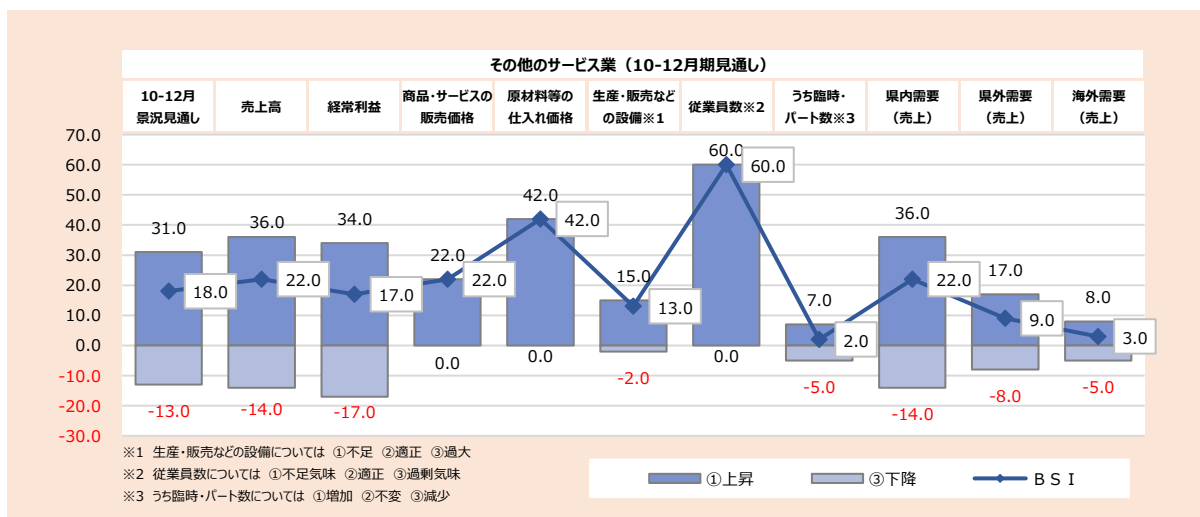
■ 2025 年 7-9 月期の実績（4-6 月期との比較）

- その他のサービス業の 7-9 月期の景況は 16.0 で「上昇」超。売上高と経常利益は共に「上昇」超となった。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」、パート数は「増加」超となった。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となった。



■ 2025 年 10-12 月期の見通し（7-9 月期との比較）

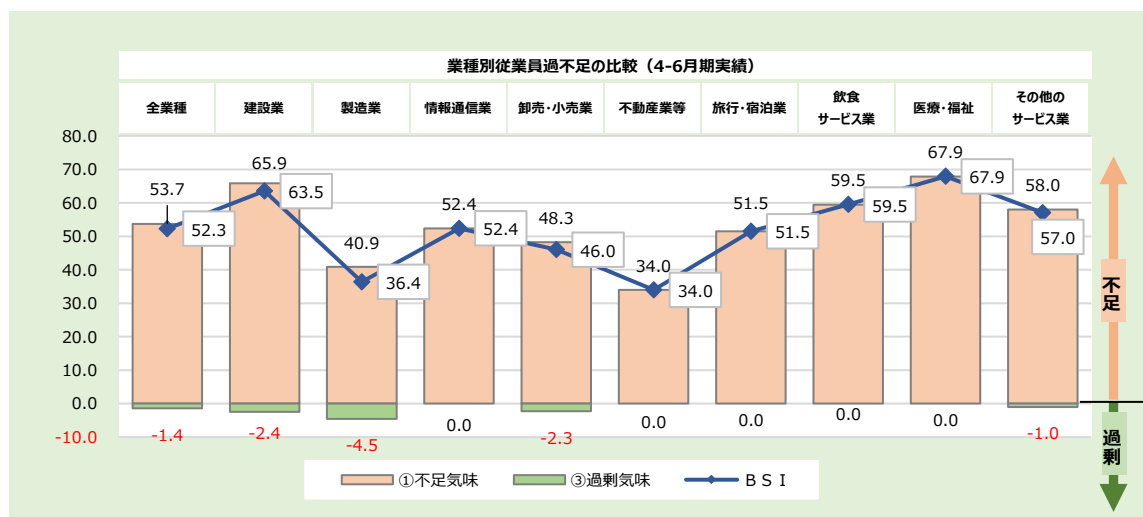
- 10-12 月期の景況見通しは 18.0 で「上昇」超。売上高と経常利益は共に「上昇」超となった。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となった。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は若干「増加」超となった。
- 県内需要と県外需要、海外需要はいずれも「上昇」超となった。



【雇用関連集計（従業員数）】実績 $\nearrow 52.3$ （不足）、見通し $\nearrow 48.6$ （不足）

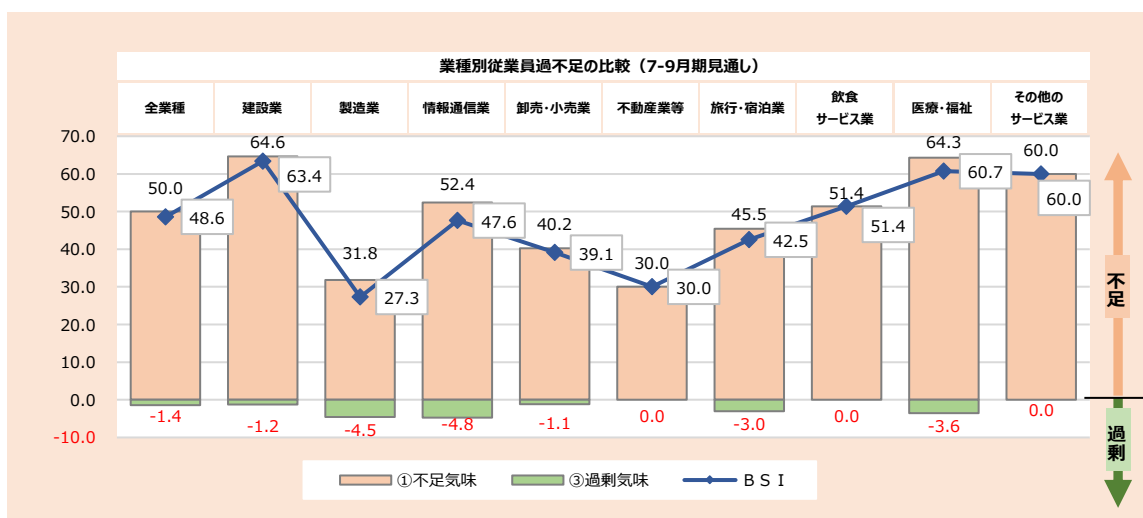
■ 2025 年 7-9 月期の実績（4-6 月期との比較）

- 7-9 月期の従業員 BSI は 52.3 で大きく「不足」超となった。
- 全ての業種で人員が不足する状況が見られる。
- 医療・福祉、建設業、飲食サービス業等で「不足」超幅が大きかった。



■ 2025 年 10-12 月期の見通し（7-9 月期との比較）

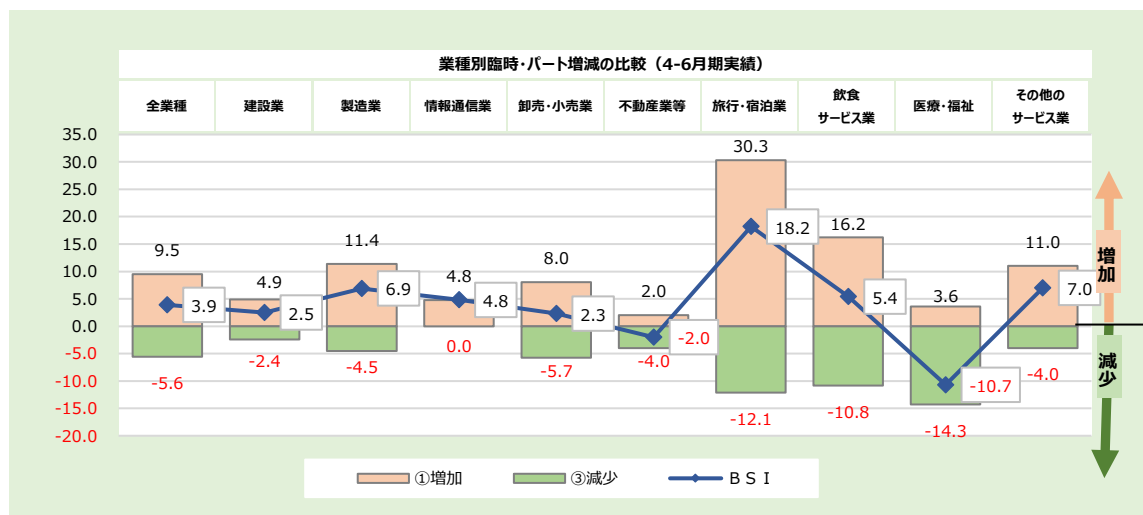
- 10-12 月期の従業員の見通し BSI は 48.6 で大きく「不足」超となった。
- 全ての業種で人員が不足する状況が見られる。
- 建設業、医療・福祉、その他のサービス業などで「不足」超幅が大きかった。



【雇用関連集計（臨時・パート）】 実績 $\nearrow 3.9$ （増加）、見通し $\nearrow 3.8$ （増加）

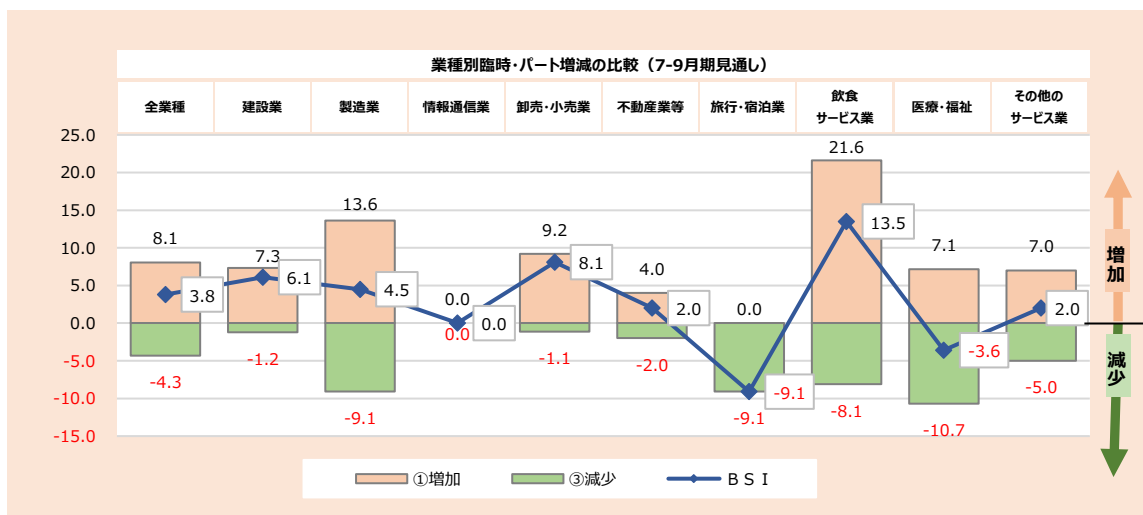
■ 2025 年 7-9 月期の実績（4-6 月期との比較）

- 7-9 月期の臨時・パートの BSI は 3.9 で「増加」超となった。
- 旅行・宿泊業で「増加」幅が大きく、医療・福祉で「減少」幅が大きかった。



■ 2025 年 10-12 月期の見通し（7-9 月期との比較）

- 10-12 月期の臨時・パートの見通し BSI は 3.8 で「増加」超となった。
- 飲食サービス業、卸売・小売業、建設業で増加幅が大きかった。また、旅行・宿泊業で減少幅が大きかった。



主要業種別・項目別 BSI 一覧表

■全体BSI

時期	2023年	2024年				2025年				
	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	15.3	8.7	2.5	21.2	6.6	-0.8	4.9	22.9	19.4	11.4
売上高	19.1	7.4	3.2	24.3	10.8	8.2	7.3	27.3	25.0	15.9
経常利益	7.4	-3.2	-8.7	12.7	-6.6	-1.9	-3.6	16.9	12.2	9.1
商品・サービスの販売価格	18.3	23.5	16.0	22.7	21.0	28.3	21.3	23.7	22.9	18.1
原材料等の仕入れ価格	47.1	48.4	54.1	46.8	51.9	55.3	51.4	42.9	47.3	42.1
生産・販売などの設備	9.0	8.7	7.7	14.0	11.1	10.6	12.5	12.2	14.3	13.9
従業員数	49.0	45.8	41.9	51.2	50.0	45.3	42.6	43.1	52.3	48.6
うち臨時・パート	3.3	1.9	0.7	7.2	0.0	-1.9	0.2	3.7	3.9	3.8
県内需要（売上）	18.0	5.0	3.5	17.6	6.7	-0.3	2.6	22.3	19.8	16.9
県外需要（売上）	6.5	9.5	9.7	16.0	2.8	6.8	5.5	17.7	15.9	7.4
海外需要（売上）	4.1	7.1	4.0	9.6	4.4	6.6	2.9	10.4	11.3	1.4

■建設業BSI

時期	2023年	2024年				2025年				
	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	30.4	10.4	-4.1	-2.9	18.2	15.4	-3.5	5.3	-1.3	19.5
売上高	29.0	7.5	0.0	0.0	27.3	24.7	5.3	19.3	8.5	19.5
経常利益	8.7	-11.9	-20.3	-15.9	3.1	6.2	-15.8	14.1	-4.9	12.2
商品・サービスの販売価格	15.9	23.9	13.5	17.4	12.2	29.2	12.3	12.2	20.8	18.3
原材料等の仕入れ価格	47.8	58.2	58.1	46.4	51.5	57.0	49.1	47.3	51.2	37.8
生産・販売などの設備	13.0	7.5	8.1	14.5	13.6	10.8	12.2	12.2	13.4	14.6
従業員数	60.9	59.7	50.0	72.5	77.3	69.3	64.9	61.4	63.5	63.4
うち臨時・パート	2.9	-3.0	-2.7	5.8	7.6	1.5	1.7	0.0	2.5	6.1
県内需要（売上）	27.5	9.0	-5.4	0.0	19.7	18.5	3.5	24.5	9.8	19.5
県外需要（売上）	2.9	9.0	2.7	2.9	3.0	1.6	7.0	7.0	4.9	8.6
海外需要（売上）	1.4	1.5	1.4	1.4	1.5	0.0	-1.8	0.0	2.4	2.4

■製造業BSI

時期	2023年	2024年				2025年				
	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	17.5	-6.5	0.0	9.3	8.5	-34.9	0.0	20.5	27.3	20.4
売上高	25.0	-8.7	0.0	14.0	25.7	-25.6	-2.6	28.2	25.0	29.6
経常利益	10.0	-15.2	-18.9	9.3	-8.5	-32.6	-10.3	23.1	6.8	22.7
商品・サービスの販売価格	25.0	8.7	10.8	16.3	22.8	14.0	20.5	30.8	15.9	25.0
原材料等の仕入れ価格	57.5	30.4	54.1	48.8	57.1	65.1	59.0	53.8	61.4	54.5
生産・販売などの設備	22.5	21.7	16.2	23.3	20.0	18.6	23.0	15.4	31.8	25.0
従業員数	55.0	47.8	51.4	34.9	34.3	32.5	33.3	38.5	36.4	27.3
うち臨時・パート	5.0	6.5	-5.4	0.0	-2.8	0.0	2.6	5.1	6.9	4.5
県内需要（売上）	27.5	-17.4	-13.5	11.6	-2.8	-20.9	5.2	25.6	27.3	29.6
県外需要（売上）	7.5	2.2	21.6	14.0	0.0	-9.3	0.0	12.8	11.4	20.5
海外需要（売上）	-2.5	-2.2	2.7	2.3	0.0	-4.7	-2.6	2.5	9.1	-9.1

■情報通信業BSI

時期	2023年	2024年				2025年				
	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	0.0	46.2	16.7	33.3	37.5	14.3	-12.5	0.0	-4.8	19.0
売上高	13.3	38.5	27.8	13.3	37.5	35.8	-18.7	0.0	0.0	19.0
経常利益	0.0	30.8	11.1	6.7	25.0	21.4	-6.2	-12.5	-14.3	0.0
商品・サービスの販売価格	0.0	38.5	16.7	20.0	12.5	7.2	25.0	0.0	9.5	-4.8
原材料等の仕入れ価格	6.7	38.5	33.3	60.0	12.5	0.0	56.3	18.7	19.0	14.2
生産・販売などの設備	6.7	7.7	0.0	13.3	0.0	7.1	6.2	0.0	4.8	4.8
従業員数	66.7	69.2	50.0	66.7	62.5	28.6	37.5	37.5	52.4	47.6
うち臨時・パート	6.7	7.7	11.1	13.3	12.5	21.4	0.0	0.0	4.8	0.0
県内需要（売上）	0.0	15.4	22.2	0.0	0.0	7.1	-18.8	0.0	-9.5	14.3
県外需要（売上）	6.7	30.8	27.8	20.0	37.5	14.3	12.5	6.3	0.0	14.3
海外需要（売上）	6.7	0.0	5.6	0.0	0.0	7.1	-6.2	-6.2	0.0	4.8

■卸売・小売業BSI

時期	2023年	2024年				2025年				
	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	16.7	-3.0	-4.8	31.7	1.6	-5.7	4.1	27.0	20.7	6.9
売上高	24.2	-1.5	0.0	31.7	1.6	7.0	8.1	28.3	27.6	10.4
経常利益	15.2	-9.0	-14.3	23.8	-17.2	-5.7	-10.8	20.3	9.2	-3.4
商品・サービスの販売価格	31.8	35.8	38.1	34.9	51.6	43.7	29.7	33.8	31.0	34.5
原材料等の仕入れ価格	51.5	62.7	61.9	49.2	67.2	69.0	47.3	43.2	43.7	47.1
生産・販売などの設備	6.1	1.5	3.2	12.7	7.8	5.7	6.7	8.1	17.3	15.0
従業員数	45.5	40.3	39.7	47.6	32.8	36.6	36.4	33.7	46.0	39.1
うち臨時・パート	4.5	0.0	4.8	3.2	7.8	-7.1	-1.4	6.7	2.3	8.1
県内需要（売上）	19.7	7.5	1.6	27.0	4.7	0.0	4.0	27.0	24.1	9.2
県外需要（売上）	7.6	6.0	7.9	14.3	0.0	4.3	0.0	20.3	18.4	-3.4
海外需要（売上）	6.1	6.0	3.2	3.2	0.0	7.1	-2.7	6.7	10.4	-1.2

■不動産業等BSI

時期	2023年	2024年				2025年				
	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	12.1	22.2	11.8	14.7	18.2	34.5	23.7	18.4	16.0	6.0
売上高	12.1	29.6	11.8	20.6	9.1	27.6	23.7	29.0	18.0	18.0
経常利益	-3.0	22.2	2.9	14.7	3.1	24.1	15.8	13.2	18.0	14.0
商品・サービスの販売価格	15.2	14.8	5.9	14.7	15.2	34.5	21.1	26.3	20.0	18.0
原材料等の仕入れ価格	33.3	37.0	38.2	29.4	30.3	48.3	44.7	42.1	36.0	32.0
生産・販売などの設備	6.1	7.4	2.9	2.9	3.0	6.9	13.2	13.2	6.0	2.0
従業員数	21.2	29.6	20.6	17.6	39.4	27.6	26.3	31.6	34.0	30.0
うち臨時・パート	0.0	-3.7	2.9	2.9	3.0	-3.5	0.0	5.3	-2.0	2.0
県内需要（売上）	18.2	29.6	14.7	20.6	15.2	27.6	21.1	23.7	28.0	24.0
県外需要（売上）	9.1	14.8	11.8	14.7	6.1	17.2	21.1	21.1	26.0	22.0
海外需要（売上）	0.0	0.0	8.8	0.0	3.0	3.4	0.0	2.6	6.0	6.0

■旅行・宿泊業BSI

時期	2023年	2024年				2025年				
	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	0.0	20.0	-9.8	67.6	-17.2	31.2	28.6	65.7	66.7	0.0
売上高	-6.7	0.0	-7.3	70.6	-20.7	43.7	28.6	65.7	75.7	-15.2
経常利益	-13.3	3.3	-19.5	55.9	-27.6	37.5	17.2	45.7	66.7	-12.1
商品・サービスの販売価格	-3.3	26.7	7.3	58.8	6.9	50.0	31.4	51.4	69.7	-18.2
原材料等の仕入れ価格	43.3	53.3	53.7	61.8	51.7	56.3	65.7	60.0	63.6	45.5
生産・販売などの設備	-3.3	0.0	17.1	14.7	13.8	18.8	22.9	25.7	12.1	15.2
従業員数	43.3	30.0	31.7	55.9	41.4	40.6	42.9	45.7	51.5	42.5
うち臨時・パート	6.7	6.7	-9.8	26.5	6.9	18.7	8.6	2.9	18.2	-9.1
県内需要（売上）	0.0	-16.7	-4.9	38.2	-24.1	-3.2	2.9	28.5	33.3	-6.0
県外需要（売上）	0.0	6.7	-2.4	55.9	-10.3	46.8	2.9	51.5	60.6	-12.1
海外需要（売上）	13.3	16.7	9.8	41.2	17.3	34.3	28.5	48.6	42.5	-3.0

■飲食サービス業BSI

時期	2023年	2024年				2025年				
	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	6.3	17.4	-14.3	62.5	-13.6	-9.1	-5.0	55.0	43.3	-8.1
売上高	12.5	17.4	-19.0	58.3	-13.7	-4.6	0.0	55.0	43.3	10.8
経常利益	-12.5	4.3	-23.8	25.0	-22.8	-31.8	-15.0	50.0	21.6	13.5
商品・サービスの販売価格	18.8	26.1	38.1	33.3	31.9	31.9	35.0	45.0	35.1	21.6
原材料等の仕入れ価格	81.3	69.6	90.5	83.3	81.9	86.4	90.0	75.0	64.9	54.1
生産・販売などの設備	0.0	8.7	9.5	20.8	9.1	4.5	10.0	20.0	16.2	16.2
従業員数	56.3	52.2	52.4	62.5	59.1	68.2	50.0	50.0	59.5	51.4
うち臨時・パート	0.0	-4.3	-19.0	0.0	-18.2	-22.8	-15.0	0.0	5.4	13.5
県内需要（売上）	18.8	17.4	9.5	50.0	4.6	-13.7	-5.0	35.0	13.5	10.8
県外需要（売上）	6.3	26.1	4.8	45.8	9.1	18.2	15.0	55.0	37.8	8.1
海外需要（売上）	6.3	30.4	-4.8	45.8	9.1	27.3	10.0	45.0	37.8	10.8

■医療・福祉BSI

時期	2023年	2024年				2025年				
	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	0.0	0.0	5.0	-10.5	0.0	-43.8	-23.8	9.5	10.7	0.0
売上高	5.3	11.1	-5.0	15.8	27.7	-25.0	-33.3	14.2	21.4	10.7
経常利益	10.5	-16.7	-20.0	0.0	-11.1	-31.3	-28.6	0.0	10.7	3.6
商品・サービスの販売価格	10.5	5.6	-5.0	15.8	11.1	6.2	4.8	4.8	7.1	0.0
原材料等の仕入れ価格	52.6	27.8	65.0	52.6	55.6	62.5	38.1	19.0	53.6	35.7
生産・販売などの設備	21.1	0.0	15.0	10.5	0.0	12.5	9.5	9.5	7.1	10.7
従業員数	52.6	50.0	45.0	73.7	72.2	50.0	52.3	42.9	67.9	60.7
うち臨時・パート	-5.3	11.1	5.0	10.5	-11.1	6.3	-23.8	9.5	-10.7	-3.6
県内需要（売上）	10.5	5.6	5.0	10.5	11.1	-12.5	-19.0	0.0	10.7	14.3
県外需要（売上）	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	-3.6	0.0
海外需要（売上）	0.0	0.0	-5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■その他のサービス業BSI

時期	2023年	2024年				2025年				
	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	19.7	11.3	19.8	16.5	10.4	-9.7	8.4	16.8	16.0	18.0
売上高	27.9	11.3	16.0	21.2	13.0	-2.7	13.2	16.8	21.0	22.0
経常利益	18.0	1.2	13.6	11.8	3.9	-4.1	6.0	4.8	12.0	17.0
商品・サービスの販売価格	23.0	25.0	11.1	9.4	13.0	18.0	16.9	10.9	10.0	22.0
原材料等の仕入れ価格	47.5	42.5	42.0	31.8	42.9	38.9	44.6	31.3	38.0	42.0
生産・販売などの設備	6.6	13.8	3.7	12.9	11.7	11.1	10.9	9.6	11.0	13.0
従業員数	45.9	43.8	44.4	45.9	45.5	44.4	41.0	44.6	57.0	60.0
うち臨時・パート	9.8	6.3	8.6	9.4	-9.1	-9.7	6.1	2.4	7.0	2.0
県内需要（売上）	19.7	7.5	13.6	14.1	10.4	-9.7	2.4	19.3	22.0	22.0
県外需要（売上）	16.4	11.3	16.0	7.1	3.9	-1.4	3.7	7.3	5.0	9.0
海外需要（売上）	6.6	12.5	6.2	9.4	6.5	2.7	4.8	9.7	9.0	3.0

4 調査概要

沖縄県内景況や、企業経営の実態と見通しを把握し、今後の各企業の経営の参考情報として提供することを目的とする。

(1) 調査概要および調査対象について

調査の対象、調査方法、回収率等は以下のとおり。

調査概要

項 目	内 容
調査対象	県内に本社所在地がある 2000 企業。ただし調査対象有効企業数は、宛先不明として返送されてきた 20 企業を除いた 1980 企業。
抽出方法	信用調査会社などから提供を受けた。その際、業種、地域については、経済センサス調査基礎調査結果と偏りが少なくなるよう考慮して抽出した。そのほか、各種公開情報等を参考にして発送先を選定した。
調査方法	郵送により調査票を配布・回収 ※一部インターネットによる回答・回収
調査期間	2025 年 9 月 1 日に調査票を発送し、9 月 25 日消印分までを集計
回収状況	有効回収数:484 通(有効回答率:24.4%)

弊社が取りまとめた、県内企業の各種 BSI(Business Survey Index)の算出方法は、以下のとおりである。

$$\text{BSI} = (\text{「上昇」と回答した企業構成比}) - (\text{「下降」と回答した企業構成比})$$

なお、BSI は景気の現状や先行きを「上昇」・「下降」といった前期と変化した方向で判断する指標である。BSI がプラスであれば、企業の景況や各種項目が前期と比較して好調であるということであり、BSI がマイナスであれば、景況や各種項目が前期と比較して不調と考えられる。

また、本調査は、比較的、小規模事業所までも網羅した調査となっている点が特徴である。

※ 本文中における、カッコ内()の数値は単位が特に記載されていない場合は、その業種、分野の BSI を示す。

※ 調査結果について、回答した割合を小数第二位で四捨五入しているため、各項目の合計が 100%にならない場合がある。

※ 複数回答の場合は、構成比(パーセント計算)の和が 100.0 を超えるものがある。

※ 統計表において n はサンプル数を表す。

(2) 回答企業属性

回答企業総数は 484 社。属性別の構成比は以下の通りとなっている。

【資本金】

	選択肢	n	%
1	1000万円未満	155	32.0
2	1000万円-5000万円未満	227	46.9
3	5000万円-1億円未満	56	11.6
4	1億円以上	36	7.4
	無回答	10	2.1
	全体	484	100.0

【従業員数】

	選択肢	n	%
1	10人未満	136	28.1
2	10－19人	81	16.7
3	20－49人	121	25.0
4	50-99人	61	12.6
5	100人以上	79	16.3
	無回答	6	1.2
	全体	484	100.0

【売上先】

	選択肢	n	%
1	県内売上50%以上	392	81.0
2	県外売上50%以上	79	16.3
3	海外売上20%以上	28	5.8

【業種】

	選択肢	n	%
1	農業、林業、漁業	2	0.4
2	建設業	82	16.9
3	製造業	44	9.1
4	情報通信業	21	4.3
5	卸売・小売業	87	18.0
6	不動産業	50	10.3
7	旅行・宿泊業	33	6.8
8	飲食サービス業	37	7.6
9	医療、福祉	28	5.8
10	その他のサービス業	100	20.7
11	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	484	100.0

【地域】

	選択肢	n	%
1	北部	41	8.5
2	中部	206	42.6
3	南部	67	13.8
4	那覇	120	24.8
5	離島	50	10.3
	無回答	0	0.0
	全体	484	100.0

—— 本資料のご利用に際して ——

- ・ 本資料は弊社の著作物であり、著作権法により保護されております。著作権法の定めに従い、引用する際には、必ず出所・株式会社海邦総研と明記してください。
- ・ 本資料は、弊社 HP (<http://www.kaiho-ri.jp/>) においても公表しております。
- ・ 本調査に関する問い合わせは、弊社・地域経済調査部・瀬川、当銘までご連絡ください。

TEL:098-987-5250 E-mail:sonshu_segawa@kaiho-ri.jp